平成３０年４月５日
がんばろう！東北
東北国営公園事務所
Tohoku National Government Park Office
NEWS
RELEASE

みちのく公園の年間入園者数が過去最高に！！

国営みちのく杜の湖畔公園の平成２９年度の年間入園者数が、平成元年８月４日の開園以降最高となる７９２,１６１人※を記録しました。

蔵王からの雪解け水で釜房湖の水位も上昇し、さまざまな花々が咲き始め、約 1,400 本の桜も開花となり、園内は春一色となります。待ちに待った花々のシーズンです。

４/７～５/６には、「花のフェスティバル２０１８」を開催し、期間中はさまざまな春を感じるイベントも行います。

今年度も、お客様に喜んでいただける公園を目指していきます。皆様の来園をお待ちしております。

※平成２９年４月１日～平成３０年３月３１日までの年間入園者数

■昨年度の入園者数増加の主な要因について

- ゴールデンウィーク期間中、天候に恵まれ来園者が増えたこと。
- 昨年、初開催となった『クリスマスイルミネーション』や秋に開催した「コキアカリ」が好評だったことで、夜間の入園者が増えたこと。
- 初開催となった「川崎レイクサイドマラソン」、２回目となった「みちのく湖畔ＦＵＮトレイル」など様々なスポーツイベントが開催され、多くの参加者があった。
- ＴＶ、新聞等のマスコミ報道に取り上げられた件数が、昨年に比べ約 30%増えたため。



桜満開の彩りの広場（４月中旬）



昨年のゴールデンウィークの状況



だんだん畑のコキア（１０月）



クリスマスイルミネーション（１２月）

■春のイベント等について

４月７日から５月６日まで「花のフェスティバル２０１８」を開催します。

・南地区

スイセンやチューリップ、だんだん畑の菜の花などが順に見頃となります。期間中は、「東北６県の古民家が並ぶふるさと村での春まつり」や「参加無料の野外コンサート」などたくさんのイベントを開催します。


彩りの広場(南地区)

・北地区

サクラソウ・オキナグサなどの希少植物が春の見どころとなっている北地区では、ガイドツアーも行っています。5/５～5/６は、「自然共生園春まつり」を開催します。


サクラソウ（北地区）

・里山地区

カタクリやリュウキンカなど山野草の花々が見られる里山地区では、年間を通して森の楽校（がっこう）・森の観察会などを実施します。

期間中は、「ツリーイング体験会(5/２７)」「森のようちえん in 里山(5/２０)」を開催します。


ツリーイング体験会（里山地区）

■「Kawasaki Village」開催（南地区憩いの森）

５月３日（祝）、川崎町が主催となり、「食×音楽×文化×自然×体験×移住」をテーマとした「Kawasaki Village」（マーケット）を開催します。


Kawasaki Village（南地区）

【ニュースリリース配信先】

宮城県政記者クラブ・東北電力記者クラブ・東北専門記者会・仙南記者クラブ

問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　東北国営公園事務所
〒989-1505　宮城県柴田郡川崎町大字小野字二本松 53-9
TEL 0224(84)6211（代）
調査設計課長　渋谷（しぶや）　奨（すすむ）　（内線３５１）

《みちのく公園情報》

４月１日から入園料が改定となり、子ども料金が無料に！ http://www.mlit.go.jp/report/press/toshi10_hh_000264.html

みちのく公園と仙台空港を結ぶエアポートライナーを運行中！ http://www.thr.mlit.go.jp/m-park/news/takeya%20index.html